

# [優 秀 賞] 低価格IDカード用レーザーマーキング装置



代表取締役社長  
梅澤 亮一 氏

株式会社IDレーザー

〒332-0017 埼玉県川口市栄町2-7-9

TEL. 048 (211) 0660

<http://www.id-laser.co.jp/>



IDレーザーは、既存のマーキング装置と比べて、独自のファイバーレーザー（FL）を搭載することにより、低価格でありながら、マーキング速度を維持した「IDカード用レーザーマーキング装置IDL-A」を開発した。装置の大きさは小型で、省エネルギーにも貢献する。

独自のレーザー発振部を開発し、部品数を減らして、低価格を実現。価格は、既存装置の半額程度。既存装置では、励起LD（レーザーダイオード）を複数個使用する場合があるが、今回の装置は励起LDが一つ。さらに、レーザー光の二次増幅部を無くし、コストの削減に貢献した。

また、レーザー本体やファイバー、出力部を一体化し、カード搬送系を単純な構造にしたことで、装置の小型化に成功した。大きさは、幅250ミリ×奥行き430ミリ×高さ340ミリメートルで、重さは18.6キログラム。

低価格で小型な製品でありながらも、既存装置と同様の性能を持つ。例えば、顔写真、名前、性別、年月日といった標準の印字パターンであれば、30秒以下でマーキングできる。

さらに、省エネに寄与するために、消費電力を50ワット程度とした。国内の既存装置と比較し、半分以下の消費電力だという。

2020年7月から量産を始めた。顧客の希望に合わせ、カード反転機やカード供給機をマーキング装置とともに提案している。カード反転機を装置に内蔵する計画があるほか、今後、さらなる低価格化を視野に入れる。

装置で印字する対象物は、樹脂製のカードを想定。マイナンバーカードや運転免許証、健康保険証、在留カードなどを作成する際の使用を見込む。